

宗像市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定のための
市民アンケート調査報告書

平成 22 年 3 月

財団法人 九州環境管理協会

目 次

1. 調査目的.....	1
2. 調査内容.....	1
3. 回答者の属性.....	2
(1) 性別.....	2
(2) 年齢.....	2
(3) 家族の人数.....	3
(4) 住まいの形態.....	3
(5) 住まいの地区.....	4
4. 調査結果.....	4
(1) 省エネルギーに配慮した行動について.....	5
(2) ごみやエネルギーについて.....	12
(3) 新エネルギー・省エネルギー設備の導入状況・意向について.....	18
(4) お住まいの地域の環境について.....	19
5. その他（自由意見）.....	20
【資料】 アンケート調査票.....	25

1. 調査目的

地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定するにあたって、市民の考えやアイデアを把握することを目的として実施しました。また、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）は宗像市環境基本計画の部門計画でもあるため、環境基本計画策定後の市民意識の変化も調査しました。

2. 調査内容

市民アンケート調査は、以下の要領で実施しました。

■調査要領

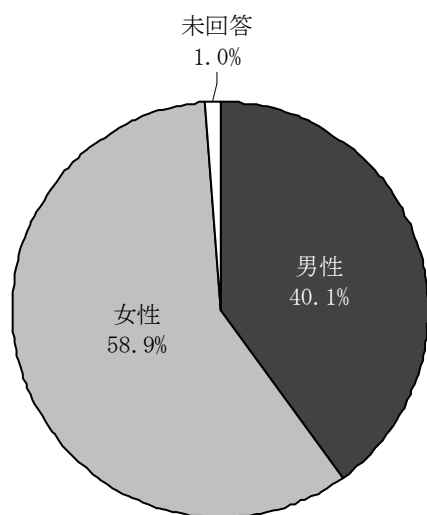
項目	内容
調査期間	平成 21 年 12 月 18 日送付 平成 22 年 1 月 12 日回収〆切
調査方法	郵送法
調査対象	市内に在住する 18 歳以上の市民 500 人
対象者抽出方法	無作為抽出
回収数	202 サンプル
有効回収数	202 サンプル
有効回収率	40.4%

3. 回答者の属性

問1. あなた自身及びご家族について、次の項目ごとにそれぞれ1つ選び番号に○をつけてください。

(1) 性別

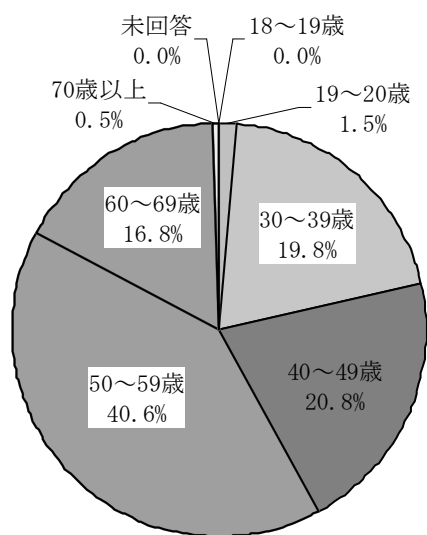
性別については、「女性 (58.9%)」が「男性 (40.1%)」を上回っています。



n=202

(2) 年齢

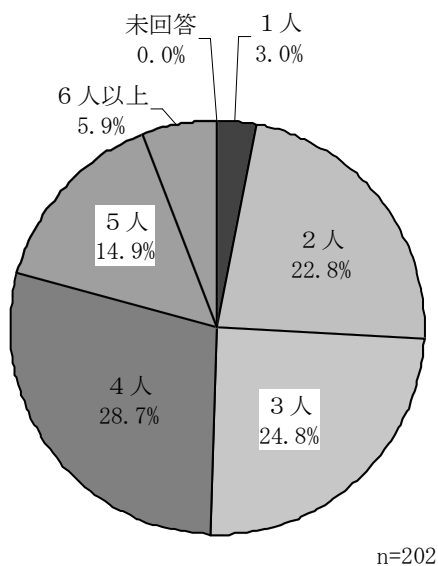
年齢については、「50～59歳 (40.6%)」が最も多く、次いで「40～49歳 (20.8%)」、「30～39歳 (19.8%)」の順となっています。



n=202

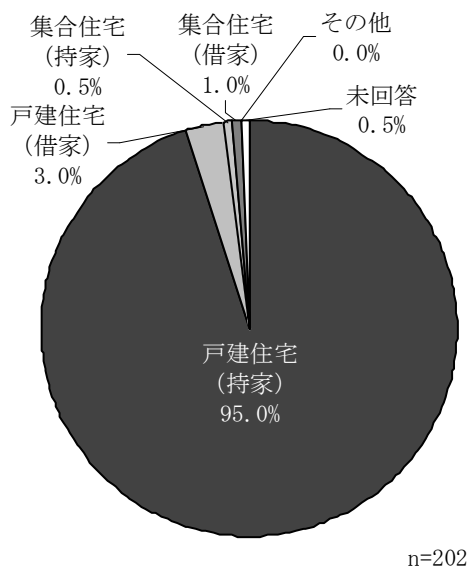
(3) 家族の人数

家族の人数については、「4人 (28.7%)」が最も多く、次いで「3人 (24.8%)」、「2人 (22.8%)」の順となっています。



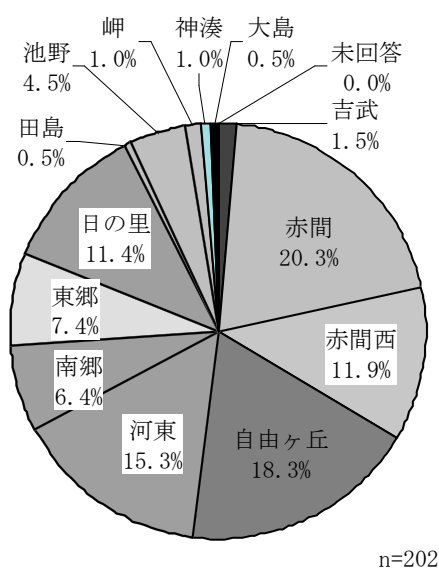
(4) 住まいの形態

住まいの形態については、「戸建住宅 (持家) (95.0%)」が圧倒的に多く、次いで「戸建住宅 (借家) (3.0%)」の順となっています。



(5) 住まいの地区

住まいの地区については、「赤間 (20.3%)」が最も多く、次いで「自由ヶ丘 (18.3%)」、「河東 (15.3%)」の順となっています。



4. 調査結果

回収したアンケートについては、市全体での集計と併せて、属性別でのクロス集計を行いました。その際、属性と各設問間の関連を明らかにするために、独立性の検定*を行いました。

*独立性の検定

クロス集計表から母集団における 2 変数間の関連を明らかにする方法です。統計量 (χ^2 値) と基準の値 (0.1%点、1%点、5%点) と比較し、統計量が大であれば、「母集団における 2 変数間に関連がない」といえない、すなわち「関連がある」と判断できます。

文中の以下の印は、独立性の検定結果を示していますが、属性と各設問の間に関連がある項目についてのみコメントしています。

[関連が大] : 属性による回答の違いが大きい (検定結果 : 99.9%)。
[関連が中] : 属性による回答の違いがある (検定結果 : 99.0%)。
[関連が小] : 属性による回答の違いが少しある (検定結果 : 95.0%)。

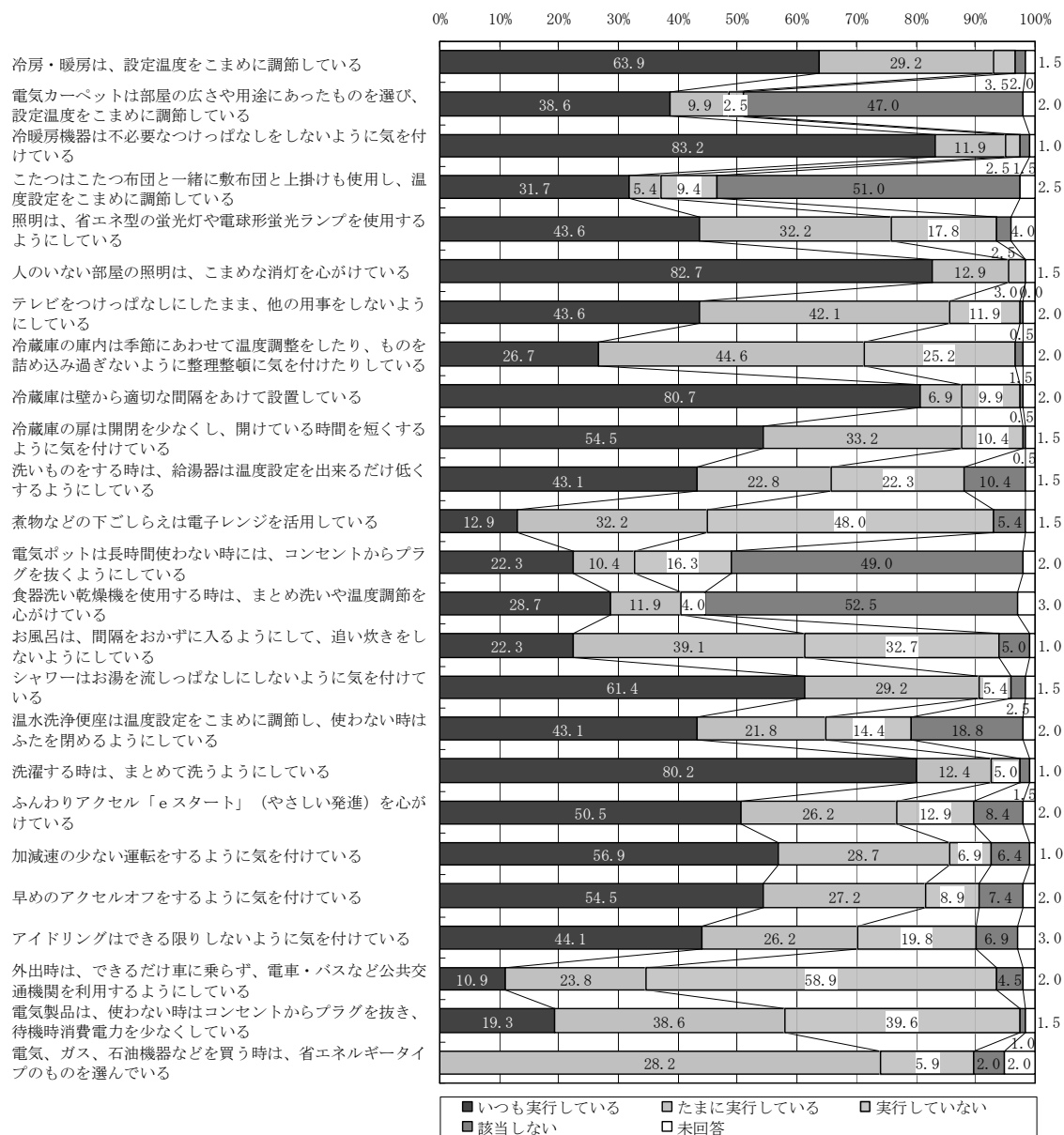
(1) 省エネルギーに配慮した行動について

問2. あなたは次にあげる環境に配慮した行動を日常どのくらい実行していますか？
また、今後はどのようにお考えですか。項目ごとに「現在」と「今後」についてそれぞれあてはまる番号に1つ〇をつけてください。
なお、「該当しない」に〇をつけた方は、「今後の行動」への回答は不要です。

①現在の取り組み状況

単純集計結果

環境に配慮した行動の現在の取り組み状況については、「いつも実行している」と回答した市民の割合が高い行動は、「冷暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないように気を付けている（83.2%）」、「人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心がけている（82.7%）」、「冷蔵庫は壁から適切な間隔をあけて設置している（80.7%）」、「洗濯する時は、まとめて洗うようにしている（80.2%）」等です。一方、「実行していない」と回答した市民の割合が高い行動は、「外出時は、できるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている（58.9%）」、「煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用している（48.0%）」等となっています。



n=202

クロス集計結果

●冷房・暖房は、設定温度をこまめに調節している

性別 [関連が大] でみると、「女性」では「いつも実行している」の割合が男性より高くなっています。

(%)

		実行度					n
		いつも実行している	たまに実行している	実行していない	該当しない	未回答	
全体		63.9	29.2	3.5	2.0	1.5	202
性別	男性	46.9	43.2	6.2	2.5	1.2	81
	女性	75.6	19.3	1.7	1.7	1.7	119
	未回答	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	2

●冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調整をしたり、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓に気を付けたりしている

性別 [関連が大] でみると、「女性」では「いつも実行している」の割合が男性より高くなっています。

(%)

		実行度					n
		いつも実行している	たまに実行している	実行していない	該当しない	未回答	
全体		26.7	44.6	25.2	1.5	2.0	202
性別	男性	19.8	37.0	38.3	3.7	1.2	81
	女性	31.9	49.6	16.0	0.0	2.5	119
	未回答	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	2

●煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用している

性別 [関連が小] でみると、「男性」では「いつも実行している」の割合が女性より高くなっています。

(%)

		実行度					n
		いつも実行している	たまに実行している	実行していない	該当しない	未回答	
全体		12.9	32.2	48.0	5.4	1.5	202
性別	男性	13.6	24.7	49.4	11.1	1.2	81
	女性	11.8	37.8	47.1	1.7	1.7	119
	未回答	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	2

●ふんわりアクセル「eスタート」(やさしい発進)を心がけている

性別 [関連が中] でみると、「女性」では「いつも実行している」の割合が男性より高くなっています。

(%)

		実行度					n
		いつも実行している	たまに実行している	実行して いない	該当しない	未回答	
全体		50.5	26.2	12.9	8.4	2.0	202
性別	男性	48.1	27.2	19.8	2.5	2.5	81
	女性	52.1	26.1	7.6	12.6	1.7	119
	未回答	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	2

●加減速の少ない運転をするように気を付けている

性別 [関連が小] でみると、「男性」では「いつも実行している」の割合が女性より高くなっています。

(%)

		実行度					n
		いつも実行している	たまに実行している	実行して いない	該当しない	未回答	
全体		56.9	28.7	6.9	6.4	1.0	202
性別	男性	60.5	27.2	11.1	1.2	0.0	81
	女性	54.6	29.4	4.2	10.1	1.7	119
	未回答	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	2

●早めのアクセルオフをするように気を付けている

性別 [関連が小] でみると、「男性」では「いつも実行している」の割合が女性より高くなっています。

(%)

		実行度					n
		いつも実行している	たまに実行している	実行して いない	該当しない	未回答	
全体		54.5	27.2	8.9	7.4	2.0	202
性別	男性	58.0	29.6	11.1	1.2	0.0	81
	女性	52.1	25.2	7.6	11.8	3.4	119
	未回答	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	2

●電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている

性別 [関連が小] でみると、「女性」では「いつも実行している」と「たまに実行している」を合わせた割合が男性に比べて高くなっています。

住まいの地区別 [関連が大] でみると、「いつも実行している」と「たまに実行している」を合わせると「東郷」、「池野地区」では他の地区に比べて割合が低くなっています。

(%)

		実行度					n
		いつも実行している	たまに実行している	実行していない	該当しない	未回答	
	全体	19.3	38.6	39.6	1.0	1.5	202
性別	男性	19.8	27.2	51.9	1.2	0.0	81
	女性	19.3	46.2	31.1	0.8	2.5	119
	未回答	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	2
住まいの地区	吉武	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	3
	赤間	19.5	36.6	43.9	0.0	0.0	41
	赤間西	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	24
	自由ヶ丘	27.0	32.4	37.8	2.7	0.0	37
	河東	12.9	41.9	38.7	0.0	6.5	31
	南郷	30.8	30.8	38.5	0.0	0.0	13
	東郷	13.3	26.7	60.0	0.0	0.0	15
	日の里	26.1	34.8	39.1	0.0	0.0	23
	田島	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1
	池野	0.0	44.4	55.6	0.0	0.0	9
	岬	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	2
	神湊	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	2
	大島	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	1
	未回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0

②その他実行している環境配慮行動

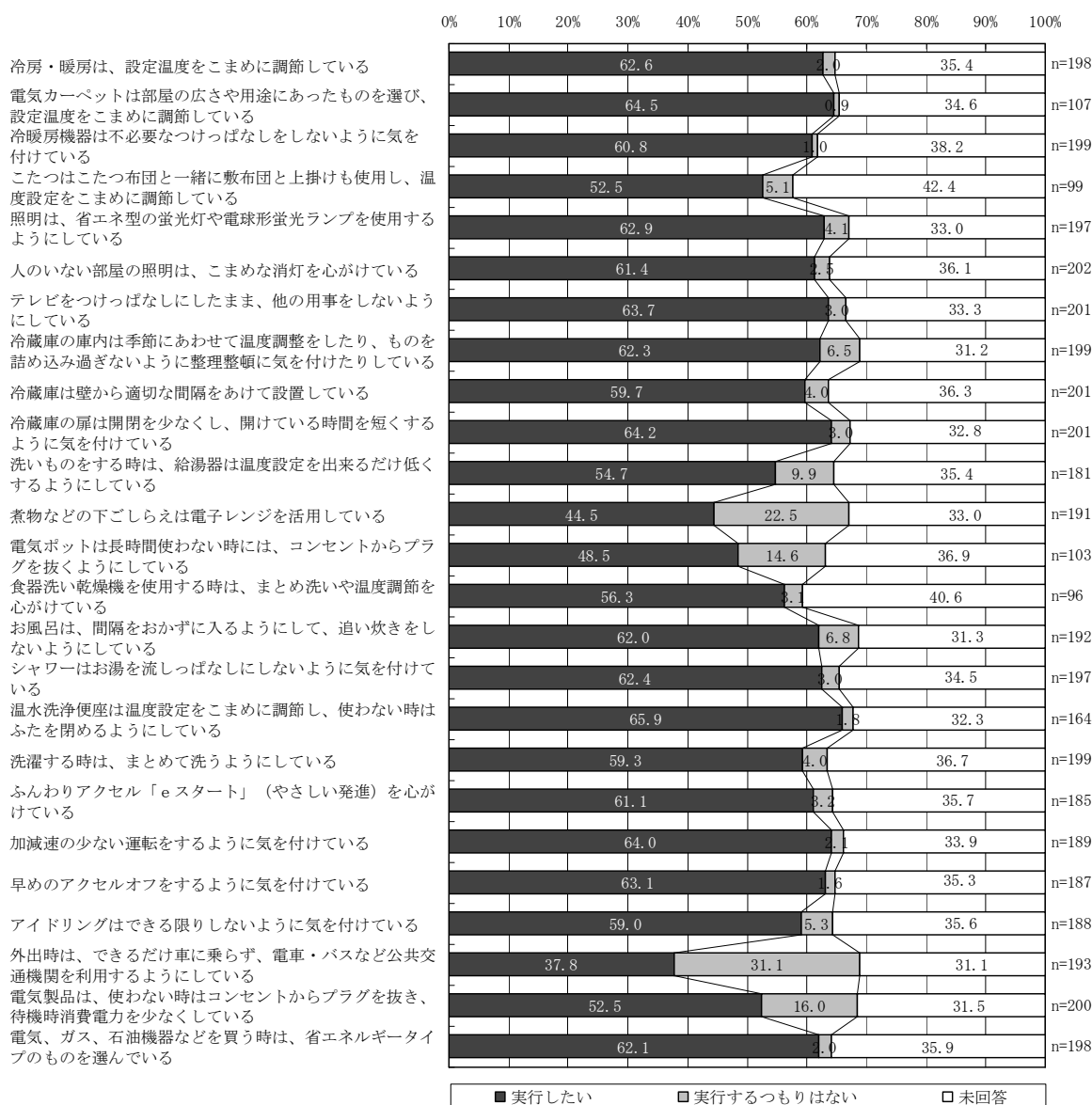
設問項目以外に実行している行動として、27件の回答がありました。

お風呂の残り湯は洗濯などに再利用する (4件)
給湯器の残り湯で洗顔、歯磨きをする
洗いものはお湯は使わず、水も出す量をしばっている
お米を無洗米をつかっている
食器洗い用の洗剤は薄めて使っている
食材は小さく切り圧力鍋等を使い加熱時間を減らしている
煮物は料理してから保温ボックスに入れ、毛布、新聞紙等でくるんでいる
食事は作り置きせず食べる直前に作っている
冷蔵庫の中にビニールののれんをつけている
エコバックを使用している
入浴回数を減らしている
下着、防寒着の工夫をしている
石油ファンヒーターの前に水を入れたペットボトルを4~5本置き、温かくなったら湯タンポがわりに使用し、朝はその水で洗顔している
こたつとホットカーペットを一緒にしてこたつの電気は使わない
なるべく家族が同じ部屋で過ごすようにしている
店先で割り箸はもらわないようにしている
プラスチックのリサイクルをする
自転車で幼稚園の送り迎えをしている
太陽光発電をつけている
オール電化なので夜中の電気料金の安いうちに色々済ませるようにしている
電力契約により夜間に消費が集中しているため以前に比べ電気の使用量が減っている
近くは歩いていくようにしている
車での買い物はまとめ買いをし回数を減らしている
できるだけ家をあけるようにし、仕事もできるだけ市外、県外を探るようにしている

③今後の取り組み意向

単純集計結果

環境に配慮した行動の今後の取り組み意向については、それぞれの行動で未回答が30%以上を占めています。今後は、「実行したい」と回答した市民の割合が高い行動は、「温水洗浄便座は温度設定をこまめに調節し、使わない時はふたを閉めるようにしている (65.9%)」、「電気カーペットは部屋の広さや用途にあったものを選び、設定温度をこまめに調節している (64.5%)」、「冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするように気を付けている (64.2%)」、「加減速の少ない運転をするように気を付けている (64.0%)」等です。一方、「実行するつもりはない」と回答した市民の割合が高い行動は、「外出時は、できるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている (31.1%)」、「煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用している (22.5%)」等となっています。



クロス集計結果

●冷暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないように気を付けている

家族の人数別 [関連が中] でみると、「6人以上」の世帯では「実行したい」の割合が他の家族の人数に比べて高くなっています。

(%)

		実行度			n
		実行したい	実行するつもりはない	未回答	
全体		60.8	1.0	38.2	202
家族の人数	1人	66.7	16.7	16.7	6
	2人	51.1	0.0	48.9	46
	3人	72.0	0.0	28.0	50
	4人	53.6	1.8	44.6	58
	5人	56.7	0.0	43.3	30
	6人以上	91.7	0.0	8.3	12
	未回答	0.0	0.0	0.0	0

●照明は、省エネ型の蛍光灯や電球形蛍光ランプを使用するようにしている

性別 [関連が中] でみると、「女性」では「実行するつもりはない」との回答はありませんでした。

(%)

		実行度			n
		実行したい	実行するつもりはない	未回答	
全体		62.9	4.1	33.0	202
性別	男性	65.4	10.3	24.4	81
	女性	60.7	0.0	39.3	119
	未回答	100.0	0.0	0.0	2

●洗いのものをする時は、給湯器は温度設定を出来るだけ低くするようにしている

性別 [関連が小] でみると、「男性」では「実行したい」の割合が女性に比べて高くなっています。

(%)

		実行度			n
		実行したい	実行するつもりはない	未回答	
全体		54.7	9.9	35.4	202
性別	男性	60.6	18.3	21.1	81
	女性	50.0	4.6	45.4	119
	未回答	100.0	0.0	0.0	2

●電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている

性別 [関連が中] でみると、「男性」では「実行するつもりはない」の割合が女性に比べてかなり高くなっています。

(%)

		実行度			n
		実行したい	実行するつもりはない	未回答	
全体		52.5	16.0	31.5	202
性別	男性	51.3	26.3	22.5	81
	女性	53.4	8.5	38.1	119
	未回答	50.0	50.0	0.0	2

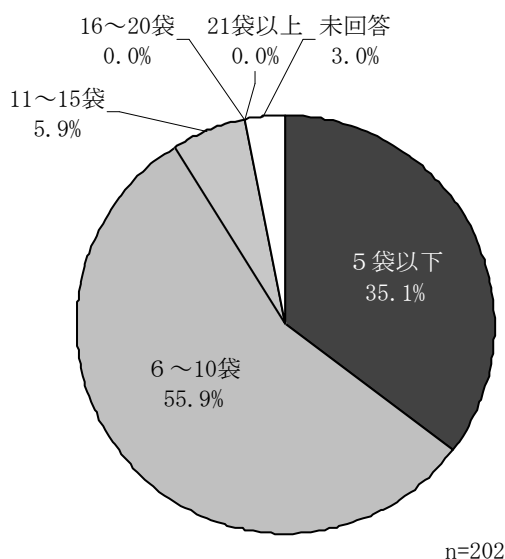
(2) ごみやエネルギーについて

問2. あなたの家の可燃ごみ排出量やエネルギーの使用量は、1年間全体を考慮して1ヶ月あたりおおよどのくらいですか。また、努力すればどのくらい減らせそうですか。
 それぞれの項目についてあてはまる番号に1つ○をつけてください。「〇〇以上」に○をつけた方は、おおよその数字を（ ）内に記入してください。
 なお、「現在の使用量」の欄で「6. 使っていない」に○をつけた方は、その項目の「努力すれば減らせそうな量」への回答は不要です。

●可燃ごみ（1ヶ月あたり）

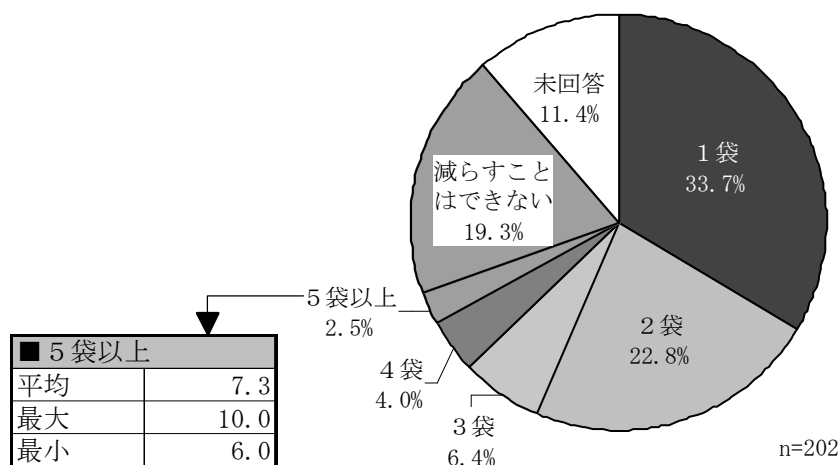
【現在の使用量】

可燃ごみの排出量については、「6～10袋（55.9%）」が最も多く、次いで「5袋以下（35.1%）」の順となっています。



【努力すれば減らせそうな量】

可燃ごみの削減量については、「1袋（33.7%）」が最も多く、次いで「2袋以下（22.8%）」、「減らすことはできない（19.3%）」の順となっています。

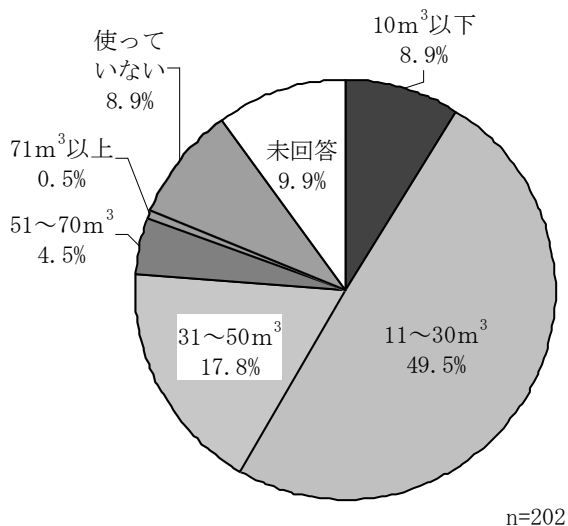


●水道（1ヶ月あたり）

【現在の使用量】

水道ごみの使用量については、「11～30m³（49.5%）」が最も多く、次いで「31～50m³（17.8%）」の順となっています。

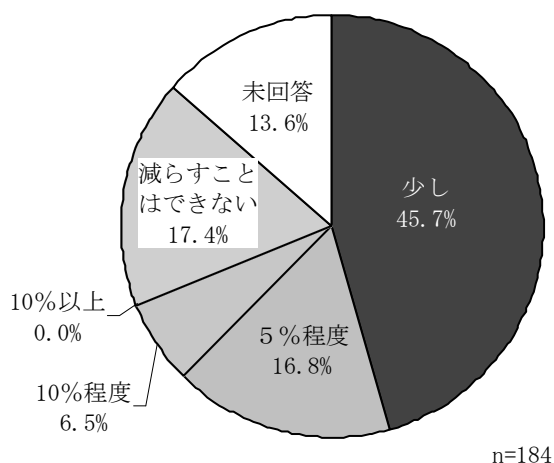
家族の人数別〔関連が中〕で見ると、家族の人数が増えるにつれて使用量も多くなる傾向があります。



	使用量 (%)							n	
	10m ³ 以下	11～30m ³	31～50m ³	51～70m ³	71m ³ 以上	(井戸水を使用していない)	未回答		
全体	8.9	49.5	17.8	4.5	0.5	8.9	9.9	202	
家族の人数	1人	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	6
	2人	15.2	63.0	6.5	0.0	0.0	8.7	6.5	46
	3人	12.0	54.0	8.0	4.0	2.0	14.0	6.0	50
	4人	5.2	48.3	24.1	5.2	0.0	1.7	15.5	58
	5人	3.3	40.0	33.3	6.7	0.0	6.7	10.0	30
	6人以上	0.0	16.7	41.7	16.7	0.0	16.7	8.3	12
	未回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0

【努力すれば減らせそうな量】

水道の削減量については、「少し（45.7%）」が最も多く、次いで「減らすことはできない（17.4%）」、「5%程度（16.8%）」の順となっています。

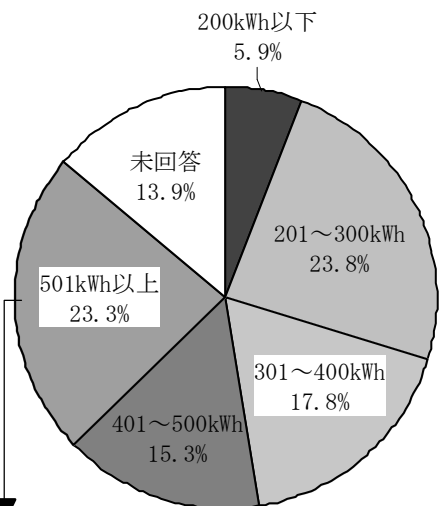


●電気（1ヶ月あたり）

【現在の使用量】

電気の使用量については、「201～300kWh（23.8%）」が最も多く、次いで「501kWh以上（23.3%）」、「301～400kWh（17.8%）」、「401～500kWh（15.3%）」の順となっています。

家族の人数別【関連が中】でみると、家族の人数が増えるにつれて使用量も多くなる傾向にあります。



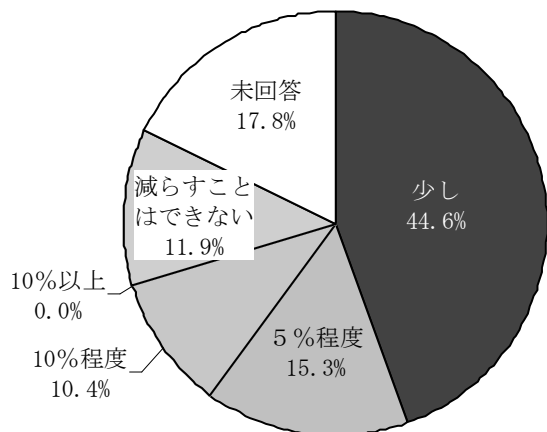
		使用量 (%)						n
		200kWh以下	201～300kWh	301～400kWh	401～500kWh	501kWh以上	未回答	
全体		5.9	23.8	17.8	15.3	23.3	13.9	202
家族の人数	1人	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	16.7	6
	2人	10.9	39.1	17.4	8.7	13.0	10.9	46
	3人	4.0	24.0	22.0	18.0	24.0	8.0	50
	4人	3.4	15.5	17.2	17.2	27.6	19.0	58
	5人	3.3	26.7	20.0	20.0	20.0	10.0	30
	6人以上	0.0	0.0	8.3	0.0	58.3	33.3	12
	未回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0

■501kWh以上	
平均	841.9
最大	1,800.0
最小	513.0

n=202

【努力すれば減らせそうな量】

電気の削減量については、「少し（44.6%）」が最も多く、次いで「5%程度（15.3%）」の順となっています。

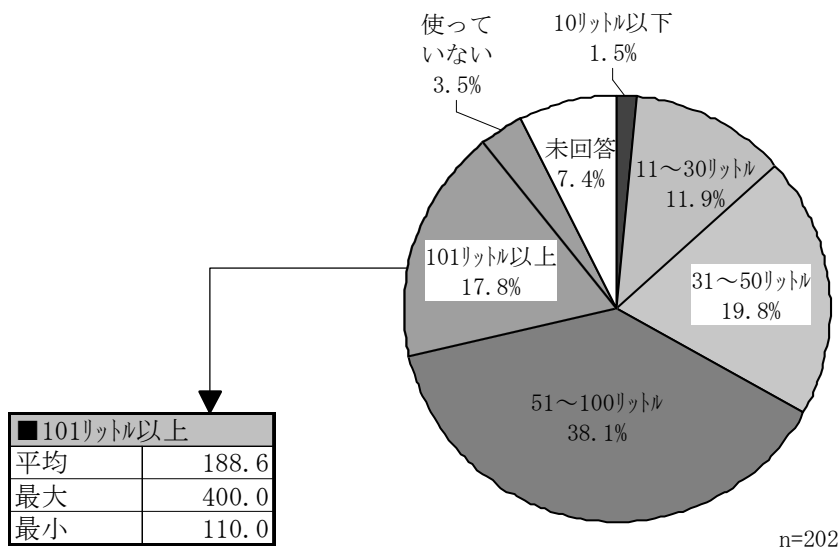


n=202

●ガソリン（1ヶ月あたり）

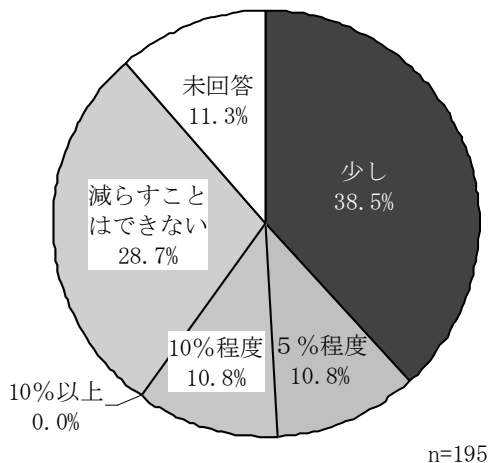
【現在の使用量】

ガソリンの使用量については、「51～100リットル(38.1%)」が最も多く、次いで「31～50リットル(19.8%)」、「101リットル以上 (17.8%)」の順となっています。



【努力すれば減らせそうな量】

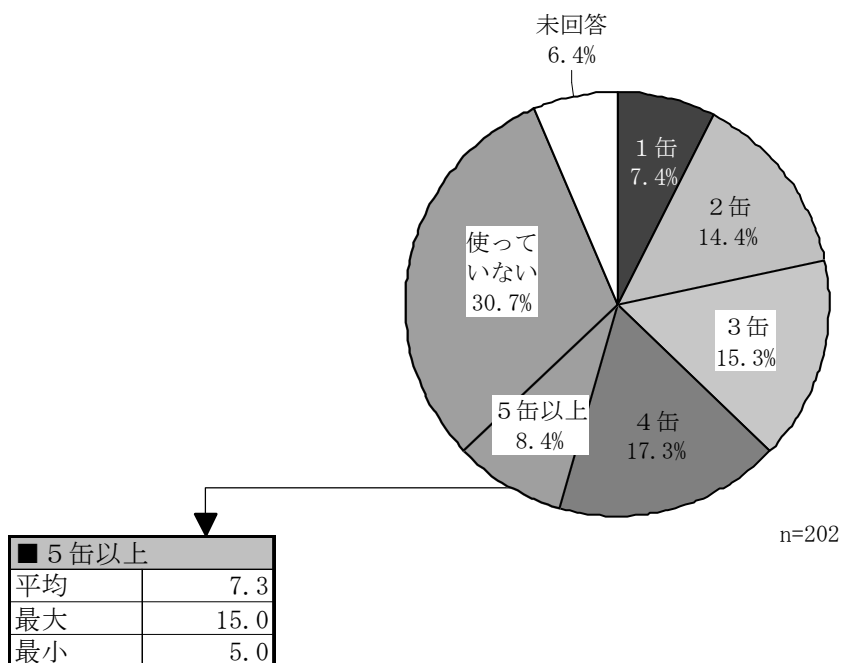
ガソリンの削減量については、「少し(38.5%)」が最も多く、次いで「減らすことはできない(28.7%)」の順となっています。



●灯油（1ヶ月あたり）※1缶を18リットル缶としてお考えください

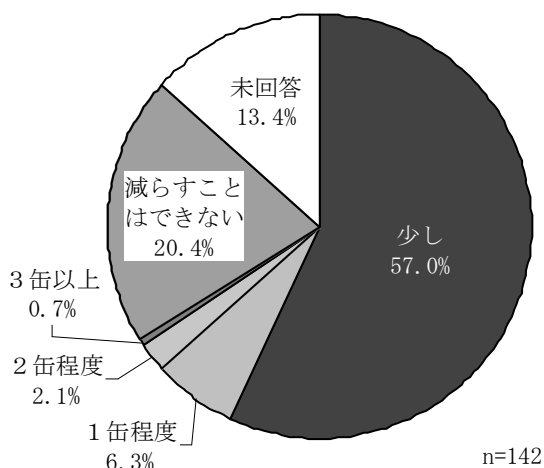
【現在の使用量】

灯油の使用量については、「使っていない（30.7%）」が最も多く、次いで「4缶（17.3%）」の順となっています。



【努力すれば減らせそうな量】

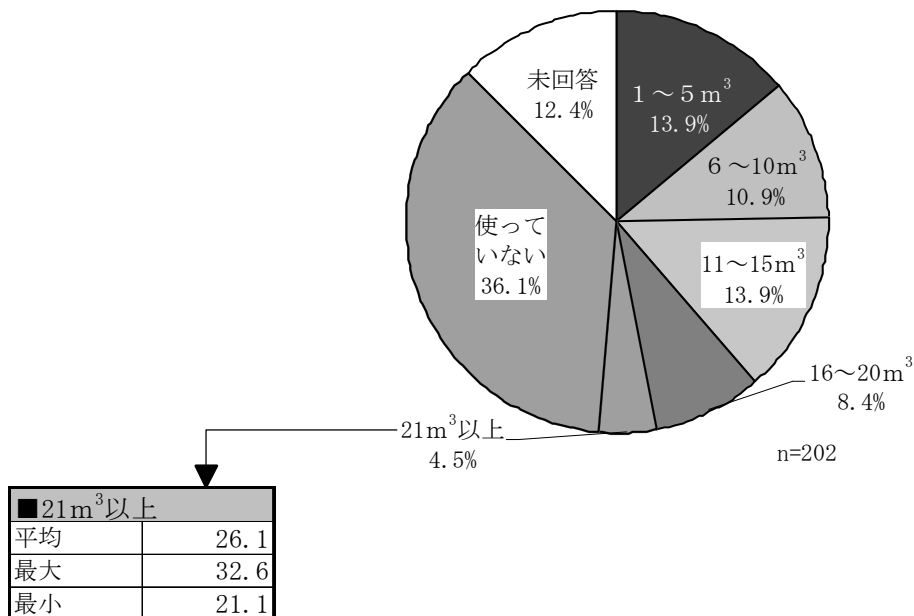
灯油の削減量については、「少し（57.0%）」が最も多く、次いで「減らすことはできない（20.4%）」の順となっています。



●プロパンガス（1ヶ月あたり）

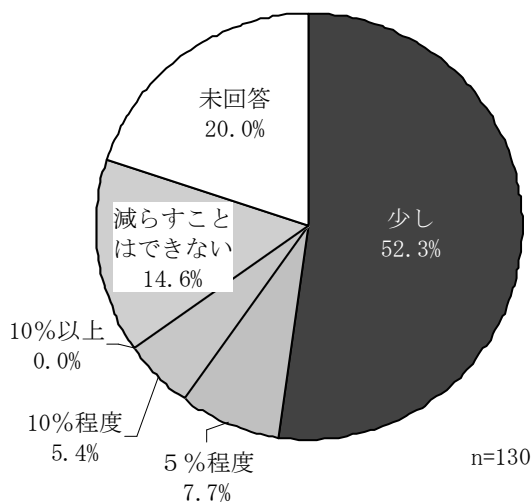
【現在の使用量】

プロパンガスの使用量については、「使っていない（36.1%）」が最も多く、次いで「1～5 m³（13.9%）」、「11～15m³（13.9%）」の順となっています。



【努力すれば減らせそうな量】

プロパンガスの削減量については、「少し（52.3%）」が最も多く、次いで「減らすことはできない（14.6%）」の順となっています。

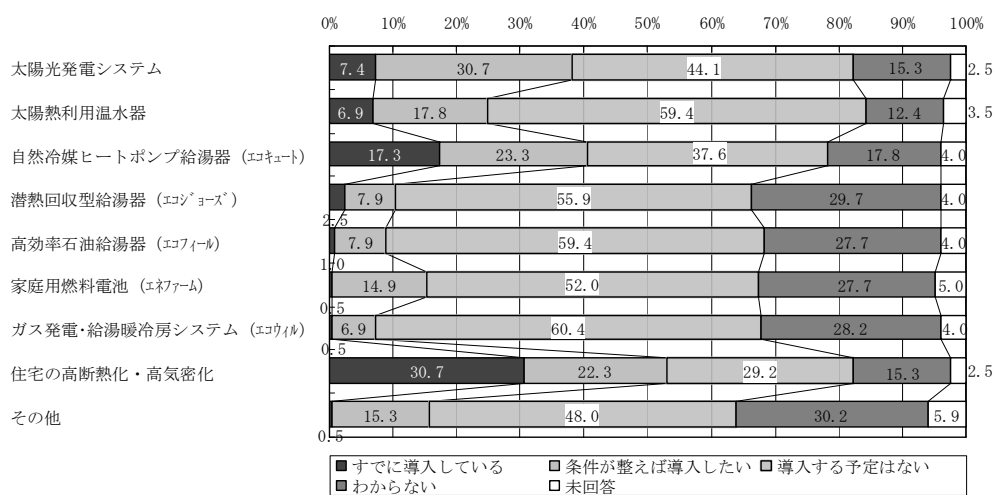


(3) 新エネルギー・省エネルギー設備の導入状況・意向について

問4. あなたのご家庭では、太陽光発電などの新エネルギー設備や省エネルギー設備を導入していますか？
また、導入されていないご家庭でも、今後導入しようとお考えですか？
それぞれの項目についてあてはまる番号に1つ○をつけてください。

単純集計結果

新エネルギー、省エネルギー設備の導入状況・意向については、「導入する予定はない」との回答が最も多くなっています。すでに導入している設備は、「住宅の高断熱化・高気密化」、「自然冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）」が比較的多くなっています。太陽光発電システムは、他の設備と比べて「条件が整えば導入したい」と考えている人が多くなっています。



n=202

クロス集計結果

●家庭用燃料電池

家族の人数別〔関連が小〕で見ると、「すでに導入している」との回答があったのは、「6人以上」の世帯のみです。

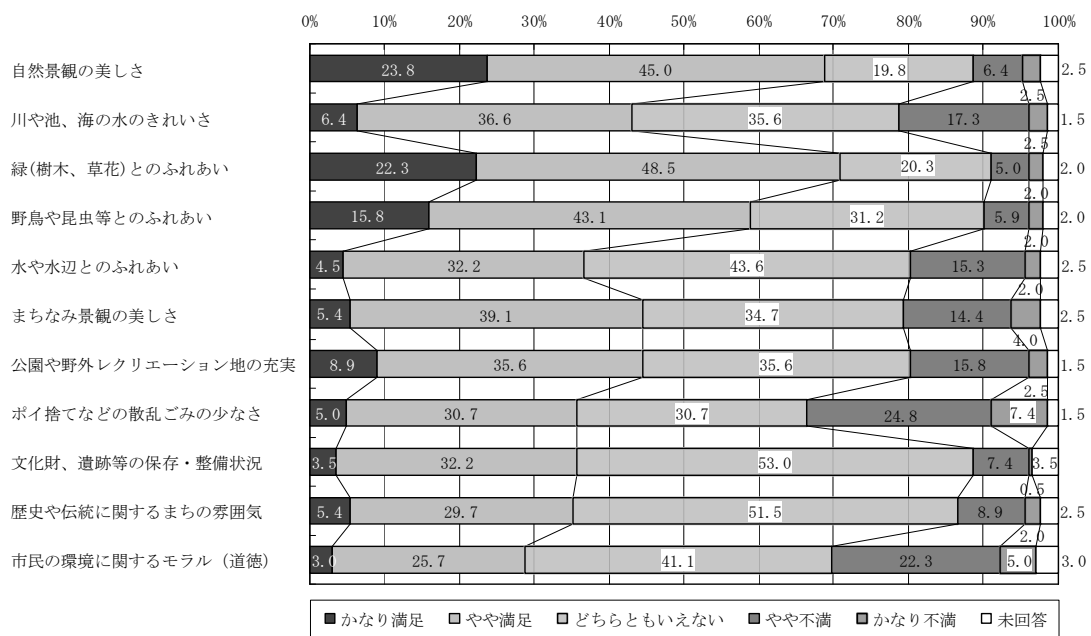
		導入状況・意向 (%)					n
		すでに導入している	条件が整えば導入したい	導入する予定はない	わからない	未回答	
全体		0.5	14.9	52.0	27.7	5.0	202
家族の人数	1人	0.0	16.7	50.0	33.3	0.0	6
	2人	0.0	8.7	50.0	34.8	6.5	46
	3人	0.0	14.0	58.0	22.0	6.0	50
	4人	0.0	20.7	53.4	22.4	3.4	58
	5人	0.0	16.7	53.3	23.3	6.7	30
	6人以上	8.3	8.3	25.0	58.3	0.0	12
	未回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0

(4) お住まいの地域の環境について

問5. あなたは、お住まいの周辺環境の現在の状況についてどのように感じですか。
項目ごとにそれぞれ1つ選び番号に○をつけてください。

単純集計結果

周辺環境の満足度は、「緑(樹木、草花)とのふれあい」、「自然景観の美しさ」が高くなっており、「満足」と「やや満足」を合計した比率は60%を超えています。一方、「市民の環境に関するモラル(道徳)」の満足度は低く、「不満」と「かなり不満」を合計した比率は30%未満となっています。



n=202

5. その他（自由意見）

今後の宗像市の環境についての提案等について自由意見を設けた結果、88 の意見が得られました。回答された意見を自然環境、生活環境、快適環境、歴史・文化的環境、地球環境、その他に分けて集計しました。寄せられた意見は以下のとおりです。

【回答者数：63、意見の総数：88】

分類	回答数	回答率 (%)
自然環境	6	6.8
生活環境	32	36.4
快適環境	17	19.3
歴史・文化的環境	1	1.1
地球環境	19	21.6
その他	13	14.8
合計	88	100.0

【自然環境】

内容
山や海など自然が残っていることが他所の人から良いと思われており、生活環境もそんなに不便なこともなく住みやすい市だと思うので、これ以上の土地開発などで緑や自然を失いたくない。古い物を守る方が難しい時代だが、それを守ることが宗像らしい所を残すことになると思う。
住宅地と2～3軒のショッピングセンター、ユリックス、グローバルアリーナくらいで、まち全体に面白みがない。山、緑はあっても手入れされておらず、自然林、雑木林、広葉樹等が少なく散歩したくなるような所が少ない。貯水地、池、川はあってもフェンスがあり立ち入り禁止で水辺に降りにくくなっており、魚釣りもできない。昔の自然のままの水辺に戻すような工夫がされないかと思う。過剰な公共工事等で味気のないものになってきているように思う。
里山を確保する。
市民の力をもっと引き出すアプローチが必要だと感じる。幼児～小学校低学年の子どもを持つ親に自然を体験させ子どもと一緒に参加してもらう。宗像市を愛する市民が増えるとより良い環境になると思う。
稲作：低農薬、有機肥料で河川水の浄化。 市民農業：市民（サラリーマン、定年者世代）による農業の拡充に市・農協が中心的役割を果たす。 林業：下草刈、間伐に対して市民ボランティアが応援する。 松林：さつき松原の落葉拾いを定期的に行う。
日本の都市近郊の美しさは管理された自然と思うので、この視点から市、農協、林学組合、市民ボランティアの相互支援の中で各作業が進めば、宗像市としてのトータルの価値が更に増すかもしれない。
住宅地への開発が進み自然豊かな宗像ではなくなっていると思う。団地ができて活気が出るのはいいが自然は大切にしてほしい。

【生活環境】

内容
市民による河川・道路のごみ回収を実施する。
城山は以前に比べてすごく登りやすく整備されて良くなったと思う。釣川も清掃活動が実を結び、きれいになったが雑草や木が整備されてない所はごみがある。
毎朝ごみを拾いながら散歩している人がいらっしやるのを知り、市報で取り上げ宗像にもステキなことをしている人がいることを知ってもらいたいと思う。
ごみの分別や水切り等大きくCO ₂ が出るものは、声かけしておさえられる努力をしてほしい。
市民の環境に対する意識は高い方だと思うが、世界遺産の登録を目指すにはまだまだだと思ふ。まずは市民一人ひとりの身近な所から環境に関する意識をもっと高めるために、市からの呼びかけが必要ではないかと思う。ごみの分別、リサイクル、自然のまま残すための方法など循環型のまちのモデルを目指してほしい。
赤間駅付近(土穴側)の分別ごみ処理場は効果的な処理により環境保全に大変役立っていたが、リニューアル後は駐車場と多くの空き地であらんとしている。今はユリックスの先まで行かなければならず、車の遠方使用はCO ₂ など環境にも大きなマイナスである。以前のように駅付近(土穴側)にも分別ごみ処理場の設置が急務だと思う。
カラス等の被害でごみが散乱している。住民による当番制の掃除ではおいつかないので、夜間にごみ収集をする、収集箱を設置するなどしてほしい。

【生活環境（つづき）】

内容
住宅の植栽の維持・管理が大変なために生垣をフェンスにする家をよく見かけるようになった。剪定で出るごみをごみ出しに出したり、エコパークに持ち込んだりしているが、これらの木は再利用を考えてほしい。無料で引き取ってもらえると可燃ごみもかなり減らすことができると思う。
庭木の剪定した木々や草が燃やせないで困る。庭で燃やしたら庭に草が生えなくなり雑草を枯らし等の葉もまかないでよく、灰は家庭菜園の肥料にもなる。高齢者はエコパークまで持って行く事もできない。
家の土地の広さや条件（燃やせる物の制限、燃やせる時間等）での焼却炉の使用を許可してほしい。夏場は雑草を捨てるのにかなりのごみ袋が必要になる。
家庭ごみを庭で燃やしたり、住宅地の中の畑で燃やしたりする光景を多々見かけるが、市としてももう少し厳しく取り締まることは出来ないのか。周りの住民も煙たいので迷惑しており、CO ₂ の削減に反していると思う。
庭先でごみを燃やす家が多くビニール等の燃えるにおいては不快に感じる。
三郎丸団地内の道路のごみのポイ捨てが目立つ。個々の意識（常識）の問題だが、マナー向上の啓発にも力を入れていただきたいと思う。
分別ごみの回収場所と回収日時をもっと増やせばリサイクルの充実につながると思う。
分別ごみの種類の見直しをしてはどうか。プラスチック製のもので有価物でないものは燃えるごみとして焼却処分し、焼却場でのコークス使用量が減らせれば、市はコスト的にも環境負荷の上でも有利ではないか。
分別収集が始まって以来まちや川が汚くなったと感じる。コンビニ、酒販売しているところに回収ボックスの設置を増やしてほしい。
資源ごみの収集をもっと地域で活性化出来ればいいと思う。
不燃ごみの分別収集の時、役員の負担が大きくなっているのでは、不燃ごみも可燃ごみと同様に個別に収集してほしい。
バザーなども開催してもらえるとエコにつながると思う。
コミュニティや環境カウンセラー等を使って3RやCO ₂ 削減を啓発し、地域に根付かせていく。
ポイ捨て等や店舗からの歩道へのはみ出し等はしっかり取り締まってほしい。近所のバイク店からは歩道にオイルが流れ出し真っ黒になっているがそのまま放置されている。
生ごみ処理機は2万円の補助がでているが、5年たないと次の補助はもらえない。毎日使っていると5年間もたない機械もあり修理費用もかかる。次の物を買うにも高価で補助がでなければ買えないのが現状である。
外国で制服を着て街路の清掃をしているお年寄りを見かけた。日本（宗像市）でもそういう制度があればいいと思った。
安定した水の確保、供給を第一に考えていただきたい。山水は地形的に限界があるので河川、海水から市民に安定供給をする。
農水産物は豊富なので漁協・農協と図り、市独自の加工流通品の補助生産を促がし、宮崎県みたいに「宗像シール」で認定する。
可燃ごみ小の値段が高いので安くしてほしい。
ごみ袋は値段が高く材質も厚めのでつくりが無駄がある。ごみ袋に企業の広告などのせてもう少し安くしたらいいと思う。住みやすいまちとは言いいえない。環境に対しての一人ひとりの意識がこんなに薄いのはなぜなのか。みんなが大事にしたくなるまちづくりができるといいと思う。
犬のフンを拾わない人、ごみのポイ捨てが多いので市報に毎月載せてほしい。
ごみの収集時間が早すぎる。
スローフード、スローライフで地域おこしする。
生ごみ類はEMボカシを混ぜて花壇や家族菜園に使用し可燃ごみをかなり削減できた。EMボカシ用具や液などを北九州並みの価格で安く販売してほしい。
早急な下水道工事もお願いしたい。

【快適環境】

内容
赤間駅の川沿いの遊歩道から海まで続くサイクリングロードができ、車を気にせず自転車に乗れる場所がほしい。
自由ヶ丘には赤間駅から南に延びる大通りがある。メインストリートのはずだが駅からサニー森林都市店の間は無残にも街路樹が切られ景観が損なわれている。緑の帯が連なっていると夏は涼しげで散歩する気にもなる。釣川沿いも並木があるが、これまた剪定されるため大きく育たず貧相である。まちの景観をよくするためには並木道をつくり、歩道の草はまめにとり季節の花が彩りを添えると美しいと思う。道路沿いの清掃してくれる家庭には市のごみ袋を提供することも大切なことだ。散歩ができ会話が生まれ皆が仲良くなれるようなまちであってほしい。
緑豊かな宗像の景観が広告塔や看板で損なわれている気がするので商業地域以外では規制してほしい。
電柱、電線の地中化は無理だと思うので、幹線道路沿いの看板や、宣伝用の旗を規制すれば道路がスッキリし美化につながると思う。

【快適環境（つづき）】

内容
ふれあいの森遊歩道のコンクリート舗装をしてある部分は、湿り気の多い時に散策やウォーキングを楽しんでいる人々が滑って転んだりするのを多々見かけ危険に感じている。便利さだけを考えてつくっても利用する市民のことを考えてつくったとは考えられない。市職員で雨降り後など歩いた方がいるのか。今後、舗装部の改修を要望したい。せつかくの良い環境なので考えてつくっていかないと利用される人が減ると思う。逆にコンクリート舗装していない遊歩道を多くの方が利用している。
住まいの周辺の公園はとても整備されているが、ルミエールの隣の公園で子どもを遊ばせようと思ったらタバコの吸殻、容器の割れた破片などがあり、遊ばせるのを中断せざるを得なかった。地域、周辺の企業への協力、モラルアップの呼びかけにより公園が清潔に整備されたら子育て支援の一環になるのではないかな。
自由ヶ丘にマンションが建ったが法律を守っていればよいというものではない。条例等で住民の暮らし、景観、環境を守るべきだと思う。
建築制限法がないため、旧三号線沿いに高層建物が新築工事中だが、このような事態に至る前に日の里で先例があるにもかかわらず先駆的に行動できないのか。
家族や個人で利用できる運動場を地域に充実させ、車で出かけなくてすむ休日利用を促す。
緑や田畑が近くにあり生活するには良い環境にあると思うが、商業地が増え、車の増加、ネオン等も増えた気がする。まちの発展と自然環境の保護は相反する面も多いが一人ひとりがエコ、環境に対する意識はかなり高まっているように感じる。赤間駅近くは城山や田畑が隣接している景観は“ほっとする”ものがあるのでこれからも大切にしてほしい。
JR沿線の田んぼの中の看板が最近なくなってきているような気がするが、意識的になくしているのであれば大賛成だ。
まち並み、景観は全体のバランスが重要。個人個人の商売上の都合で個々が自由な活動をする、おのずと景観が乱れてくると思われる。可能であれば必要な規制もやむなしと思われる。
周辺の環境の悪化に懸念している。遊技場の増加による周辺地域からの流入、看板の増加。商業施設の増加による環境悪化、交通量の増加。確固たる近未来を見据えた行政をお願いしたい。
あんずの里やふれあいの森公園に行く事が多く遊具の充実度は満足だが、散歩しながら行ける公園や広場がないのが残念。神湊公民館の横の公園は遊具も古く、ハエのような虫があたり中飛んでいてとても遊ばせられる状況の公園ではない。地域の小さな公園も少し設備していただきたい。
自転車安全に走行できる道路の整備し自転車の利用をすすめる。
高齢者の事を考えるのは大切だが、若い人には住みにくいまちになっている。子どもを育てたい環境にない。交通も不便。働くのにも不便。活性化なく発展はないと思う。
住環境の良さには安全という絶対条件があって始めて良し悪しができると思う。安全のため、子どもたちの未来のためにも場外馬券売り場の設置等はないでほしい。文化学研のまち、自然の豊かな緑のまち宗像を守ってほしい。南郷の自然を守る事は安全につながると思う。

【歴史・文化的環境】

内容
歴史や伝統のまちの雰囲気に対して取組みが中途半端な感じがする。歴史あるまちにしたいようだがあまり伝わってこない。地元の商売人さんとの協力関係が必要と思う。

【地球環境】

内容
新エネルギーのアンケートをとるのであれば、市は購入する際に補助を考えているのか。新築する時であれば資金もあるので、くりえいと北等の販売の際に補助金を出すことになれば考える世帯もあると思う。
リサイクル事業などの取り組みは進んでいると思うが、新エネルギーについてはコスト等が高額なので一般家庭には負担が大きく賛成でない。
雨水を貯める容器の補助など各家庭において雨水の利用を推進してほしい。
段ボールのコンポスト、雨水タンクなど雑誌などで見るが、市でも積極的に勉強会や購入できるように広報などで教えてほしい。
各コミュニケーションとの連携により、市民参加型の環境維持対策をより充実させることが必要と思う。
公共施設のエネルギー源を全て(公立学校も含む)自然エネルギー(太陽光発電など)に変え、これをモデルにまち全体を(一般家庭や商業施設)同様に変わっていくための補助金の充実や推進体制の強化が必要。
宗像市の環境について住民のほとんどが理解、熟知していないのが現状だと思う。イベントの際に宗像市の現在の環境について多くの方に知っていただくために、どのように消費電力を減らせるかなど分かりやすくしたパネルなどを展示するなどの努力からスタートさせてみてはどうか。

【地球環境（つづき）】

内容
宗像市は交通の便が悪くバスの便がほとんどないに等しく、ガソリンの使用量が突出してしまう。朝野団地でも宗像市のコミュニティバスが住宅地まで来て巡回してもらえるといいと思う。足がないと文化施設（ユリックス等）や健診にも行きたくても行けない。自然だけでは人間は暮らしていけない。宗像市は交通弱者への配慮がないと思う。
どこに行くにも車がないと不便。ふれあいバスはあってないような便数で全く利便性がなくおざりな運行状況だ。ユリックスとメイトムは市民がバスで自由に往復するには不便すぎる。
ガソリンを使わないためにも公共交通機関を充実させてほしい。
太陽光発電システムを導入したいので助成金が出たり、価格が安くなればもっと多くの人が購入できると思う
太陽熱温水器は熱効率が良いので市から助成金を出して多くの人が導入できると良いと思う。宣伝不足の感がある。
自然環境を生かしエネルギー自己調達できる仕組みのモデル地区を作り試してほしい。
市が土地を提供し太陽光発電の開発メーカーの実験地をつくり、各社に自由に実験・開発させ将来的に優れたものを市居住者に活用する。
エコシステムが省エネに直結することは認識しているが、システムがかなり高額で導入が難しいのでエコ商品、エコシステムへの市独自の補助を出して地域にアピールし導入を促す。
本市には大学があり、学生が多いので学生に対しても省エネ、環境の大切さを啓発していく。環境教育を行う市独自の部署をつくり、小・中・高・大学生、一般人、組織に啓発していくシステムが必要。現在はほんのひと握りの一般人が取り組んでいるだけのように思われる。
割り箸を使わずマイ箸を使う。
自動車から自転車にしてもらえよう取組みが必要。
電動自転車の格安レンタル等も排気ガス、CO ₂ の減量につながっていいと思う。

【その他（情報の共有化）】

内容
市の取組みについて告知し一人ひとりの身近な問題として共有化をもっと促進すべきである。まだ見えていないように感じる。

【その他（財政）】

内容
ムダな税金を使うのはやめていただきたい。行政的な視点ではなく、一般企業的な視点で物事を考えるべきでは。全て民間に任せ行政は口を出さないのが一番良いと思う。行政主体のプロジェクトが今までで成功した例がない。全てが中途半端に終わる体質を改善すべきではないか。初期段階での計画性がなさすぎる。もっとニーズを把握しコンセプトを確立してから実行に移るようにしてほしい。

【その他（自動車交通）】

内容
国道3号線の光岡付近の渋滞が激しい。信号の見直しで改善できると思う。
野ぞえ公民館の前の信号は押しボタン式(半感応など) にしてほしい。交通量は多くないのに待ち時間が長く小学生などの信号無視をよく見かける。
鴨川内科付近の交差路の所は赤間保育園、城山中学校の生徒さんがたくさん通るのに、速度制限を守らない車が多く非常に危ない。看板設置や取締りをしないと事故が起きてからでは遅いと思う。
高速道路が遠い。

【その他（歩行者の安全性）】

内容
中学校にバス停をつくり直通バスが必要ではないか。真っ暗の山道では部活動の生徒が可愛そうに思う。外灯をもっと増やすべき。
日の里7丁目バス停は住宅地から離れた場所にあり人気全くない。また、バイパスのガード下を通らなければならず人目につきにくく防犯上不安を感じている。照明を明るくする、ガード下にセンサーライトを設置する等何らかの対応をお願いしたい。

【その他（水道・ガス）】

内容
J P ガス、水道料金が高く、それぞれの家庭で節約していると思う。 水道代が高い。

【その他（個人の意識）】

内容
個人個人が守ることが大事だと思う。

【その他（要望）】

内容
映画館があるとよいのではないか。 赤間地区にはスーパーがないので歩いて行けるくらいの所にほしいと思う。

【その他（アンケートについての感想）】

内容
時代に逆行する市役所の対応に不満を持った。早期に道の駅など車社会の遺物を廃止撤去すべきであると思う。その上で市民に今一度アンケートをすべきで今回のアンケートは紙その他税金の無駄遣いで何の意味もないと思う。 アンケートは税金の無駄遣い。皆分かっているはずで節約すべきところはしていると思う。

【資料】アンケート調査票

宗像市地球温暖化対策実行計画策定のための

市民アンケート調査へのご協力をお願い

市民のみなさまには、日頃から市政に関し、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨今テレビニュースや新聞紙上では、みなさまの生活や健康などに影響があるとされる“地球温暖化”問題について、取り扱いをされることが多くなっています。

市では、温暖化防止対策にはどのような取り組みが良いのかについて検討を行っており、国や自治体の対策事業のみでは限界があるので、市民のみなさまの取り組みも大いに有効であると考えています。

このアンケート調査は、このような“地球温暖化”問題について、市民のみなさまのお考えやアイデアを伺うために実施するものです。

調査結果については、『地球温暖化対策実行計画』の策定を行う上で参考にさせていただきます。

なお、『地球温暖化対策実行計画』とは、「宗像市の自然的社会的条件に応じて、温室効果ガスの排出の抑制等のための総合的かつ計画的な施策」を示した計画のことです。

市内にお住まいの18歳以上の方から500人を無作為に抽出させていただき、この調査票をお送りしております。

調査の目的、趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせください。調査は無記名で行い、みなさまからのご意見は統計的に処理しますので、個人情報流出などはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、記入できる範囲でけっこうですので、本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成21年12月

宗像市長 谷井 博美

<ご記入にあたって>

1. 封筒の宛名のご本人様がお答えください。
2. 質問への回答方法は、問によって異なりますので、ご注意ください。
なお、電力等の使用量がわかる領収書を事前にご準備ください。
3. 調査用紙は、平成22年1月8日（金）までに、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへご投函ください。
4. この調査に関する問い合わせは、下記担当までご連絡ください。

宗像市 市民環境部 環境保全課 担当：賀^か^く、橋本
電話：0940-36-1130 FAX：0940-37-3046
E-mail：kanky@city.munakata.fukuoka.jp

1. あなた自身のことについて

問1. あなた自身及びご家族について、次の項目ごとにそれぞれ1つ選び番号に○をつけてください。

1) あなたの性別	1. 男	2. 女
2) あなたの年齢	1. 20歳未満 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳	5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
3) あなたを含め家族は何人ですか	1. 1人 2. 2人 3. 3人	4. 4人 5. 5人 6. 6人以上
4) あなたのお住まいの形態	1. 戸建住宅 (持家) 2. 戸建住宅 (借家) 3. 集合住宅 (持家)	4. 集合住宅 (借家) 5. その他 (具体的に)
5) お住まいの地区 (コミュニティ区)はどちらですか あてはまる地区名に○印をつけてください	1. 吉武 2. 赤間 3. 赤間西 4. 自由ヶ丘 5. 河東 6. 南郷 7. 東郷	8. 日の里 9. 田島 10. 池野 11. 岬 12. 神湊 13. 大島

2. 省エネルギーに配慮した行動について

問2. あなたは次にあげる環境に配慮した行動を日常どのくらい実行していますか？
また、今後はどのようにお考えですか。項目ごとに「現在」と「今後」についてそれぞれ
あてはまる番号に1つ0をつけてください。
なお、「該当しない」に0をつけた方は、「今後の行動」への回答は不要です。

	現在の行動				今後の行動	
	いつも実行している	たまに実行している	実行していない	該当しない (該当する機器がない等)	実行したい	実行するつもりはない
1. 冷房・暖房は、設定温度をこまめに調節している	1	2	3	4	1	2
2. 電気カーペットは部屋の広さや用途にあったものを選び、設定温度をこまめに調節している	1	2	3	4	1	2
3. 冷暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないように気を付けている	1	2	3	4	1	2
4. こたつはこたつ布団と一緒に敷布団と上掛けも使用し、温度設定をこまめに調節している	1	2	3	4	1	2
5. 照明は、省エネ型の蛍光灯や電球形蛍光ランプを使用するようにしている	1	2	3	4	1	2
6. 人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心がけている	1	2	3	4	1	2
7. テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしている	1	2	3	4	1	2
8. 冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調整をしたり、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓に気を付けていたりしている	1	2	3	4	1	2
9. 冷蔵庫は壁から適切な間隔をあけて設置している	1	2	3	4	1	2
10. 冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするように気を付けている	1	2	3	4	1	2
11. 洗いものをする時は、給湯器は温度設定を出来るだけ低くするようにしている	1	2	3	4	1	2
12. 煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用している	1	2	3	4	1	2
13. 電気ポットは長時間使わない時には、コンセントからプラグを抜くようにしている	1	2	3	4	1	2
14. 食器洗い乾燥機を使用する時は、まとめ洗いや温度調節を心がけている	1	2	3	4	1	2
15. お風呂は、間隔をおかずに入るようにして、追い炊きをしないようにしている	1	2	3	4	1	2
16. シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気を付けている	1	2	3	4	1	2
17. 温水洗浄便座は温度設定をこまめに調節し、使わない時はふたを閉めるようにしている	1	2	3	4	1	2
18. 洗濯する時は、まとめて洗うようにしている	1	2	3	4	1	2
19. ふんわりアクセル「eスタート」(やさしい発進)を心がけている	1	2	3	4	1	2
20. 加減速の少ない運転をするように気を付けている	1	2	3	4	1	2
21. 早めのアクセルオフをするように気を付けている	1	2	3	4	1	2
22. アイドリングはできる限りしないように気を付けている	1	2	3	4	1	2
23. 外出時は、できるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている	1	2	3	4	1	2
24. 電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている	1	2	3	4	1	2
25. 電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのものを選んでいく	1	2	3	4	1	2
その他：(1. ～25. 以外で実行されていることがあれば①、②にお書きください)						
①	1	2	3	4	1	2
②	1	2	3	4	1	2

3. ごみやエネルギーについて

問3. あなたの家の可燃ごみ排出量やエネルギーの使用量は、1年間全体を考慮して1ヶ月あたりおおよそどのくらいですか。また、努力すればどのくらい減らせそうですか。それぞれの項目についてあてはまる番号に1つ〇をつけてください。「〇〇以上」に〇をつけた方は、おおよその数字を（ ）内に記入してください。

なお、「現在の使用量」の欄で「6. 使っていない」に〇をつけた方は、その項目の「努力すれば減らせそうな量」への回答は不要です。

項目	現在の使用量	努力すれば減らせそうな量
可燃ごみ (1ヶ月あたり)	1. 5袋以下 2. 6～10袋 3. 11～15袋 4. 16～20袋 5. 21袋以上⇒ ()袋	1. 1袋 2. 2袋 3. 3袋 4. 4袋 5. 5袋以上⇒ ()袋 6. 減らすことはできない
水道 (1ヶ月あたり)	1. 10m ³ 以下 2. 11～30m ³ 3. 31～50m ³ 4. 51～70m ³ 5. 71m ³ 以上⇒ () m ³ 6. 使っていない(井戸水を使用)	1. 少し 2. 5%程度 3. 10%程度 4. 10%以上⇒ () % 5. 減らすことはできない
電気 (1ヶ月あたり)	1. 200kWh以下 2. 201～300kWh 3. 301～400kWh 4. 401～500kWh 5. 501kWh以上⇒ () kWh	1. 少し 2. 5%程度 3. 10%程度 4. 10%以上⇒ () % 5. 減らすことはできない
ガソリン (1ヶ月あたり)	1. 10リットル以下 2. 11～30リットル 3. 31～50リットル 4. 51～100リットル 5. 101リットル以上⇒ ()リットル 6. 使っていない	1. 少し 2. 5%程度 3. 10%程度 4. 10%以上⇒ () % 5. 減らすことはできない
灯油 (1ヶ月あたり) ※1缶を18リットル 缶としてお考 えください	1. 1缶 2. 2缶 3. 3缶 4. 4缶 5. 5缶以上⇒ ()缶 6. 使っていない	1. 少し 2. 1缶程度 3. 2缶程度 4. 3缶以上⇒ ()缶 5. 減らすことはできない
プロパンガス (1ヶ月あたり)	1. 1～5m ³ 2. 6～10m ³ 3. 11～15m ³ 4. 16～20m ³ 5. 21m ³ 以上⇒ () m ³ 6. 使っていない	1. 少し 2. 5%程度 3. 10%程度 4. 10%以上⇒ () % 5. 減らすことはできない

4. 新エネルギー・省エネルギー設備の導入状況、意向について

問4. あなたのご家庭では、太陽光発電などの新エネルギー設備や省エネルギー設備を導入していますか？また、導入されていないご家庭でも、今後導入しようとお考えですか？それぞれの項目についてあてはまる番号に1つ〇をつけてください。

		すでに導入している	条件が整えば導入したい	導入する予定はない	わからない
項目	設備の説明				
1. 太陽光発電システム	住宅用では出力3kWのシステムが一般的で、約20~25㎡の設置面積が必要	1	2	3	4
2. 太陽熱利用温水器	太陽熱エネルギーを集熱器により集め温水をつくる	1	2	3	4
3. 自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)	大気中の熱を使って給湯用のお湯をつくる給湯システム	1	2	3	4
4. 潜熱回収型給湯器(エコジョーズ)	排気ガス中の水蒸気を凝縮させた時に出る熱を回収・再利用して熱効率を向上させた給湯器	1	2	3	4
5. 高効率石油給湯器(エコフィール)	排ガス中の熱を回収して再利用する石油給湯器	1	2	3	4
6. 家庭用燃料電池(エネファーム)	ガスから水素を取り出して電気を作るとともに、発電時の排熱を利用してお湯を作る高効率なコージェネレーションシステム	1	2	3	4
7. ガス発電・給湯暖冷房システム(エコウィル)	ガスエンジンを使って、電気を起こすと同時に排熱を回収し、給湯や暖冷房などに有効利用する給湯器	1	2	3	4
8. 住宅の高断熱化・高气密化	ペアガラス(二重サッシ)や壁、天井、屋根などに断熱材を入れて高断熱・高气密化を図る	1	2	3	4
9. その他	風力発電、バイオマスエネルギー(生物体から得られる自然界の循環型エネルギー)など	1	2	3	4

5. お住まいの地域の環境について

問5. あなたは、お住まいの周辺環境の現在の状況についてどのようにお感じですか。
項目ごとにそれぞれ1つ選び番号に○をつけてください。

	かなり満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	かなり不満
自然景観の美しさ	1	2	3	4	5
川や池、海の水のきれいさ	1	2	3	4	5
緑(樹木、草花)とのふれあい	1	2	3	4	5
野鳥や昆虫等とのふれあい	1	2	3	4	5
水や水辺とのふれあい	1	2	3	4	5
まちなみ景観の美しさ	1	2	3	4	5
公園や野外レクリエーション地の充実	1	2	3	4	5
ポイ捨てなどの散乱ごみの少なさ	1	2	3	4	5
文化財、遺跡等の保存・整備状況	1	2	3	4	5
歴史や伝統に関するまちの雰囲気	1	2	3	4	5
市民の環境に関するモラル(道徳)	1	2	3	4	5

6. その他

今後の宗像市の環境について、提案等ございましたら自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....